



# Frontier Spirit

甲府南高校だより 2016 Vol.1



南高の3年間で成長しました

## 夢のステージへ、大学合格おめでとう！



今春卒業生の主な合格大学

■ **東京大学 3名**

■ **国公立医学部医学科 12名**

山梨大学8名、北海道大学1名、筑波大学1名  
名古屋大学1名、東京医科歯科大学1名

■ **国公立大学 138名 (医学部含)**

北海道大学4名、東北大学4名、筑波大学5名  
東京大学3名、お茶の水大学1名、東京大学3名  
東京学芸大学2名、東京外国語大学1名、  
東京農工大学2名、横浜国立大学2名、山梨大学42名  
信州大学8名、名古屋大学3名、大阪大学3名ほか

■ **私立大学 310名**

早稲田大学5名、慶応大学6名、上智大学2名、明治大学9名、  
法政大学11名、中央大学11名、東京理科大学3名 ほか

## 進路実現のために **南** 高生は頑張っています。

●体系的な『**キャリア教育**』を推進しています。

総合的な学習の時間を中心に探究的な活動やプレゼン発表を取り入れた『キャリア教育』を実践していきます。

●**学習機会の提供**を充実させています。

①**土曜日の有効活用**では、本校教員による1・2年生対象の土曜課外・登校学習会、3年生対象の理社課外、外部講師による土曜講座・春季特別講座など、多様なニーズに応じていきます。**放課後**は、週2回(火曜・木曜)課外を実施します。

②**自学自習環境の充実**・夏休みなどの学習対応のために、エアコンが設置された普通教室や2カ所の自習教室を活用しています。

## 『合格体験談』を実施しました。「挑戦する」からこそ意義がある



3月24日(木)、この春卒業し見事志望校に合格した51期生19名の卒業生を講師に招き、進路目標に応じた『合格体験談』を開催しました。卒業生の話は、ちょうど1年前のこの時期に大学受験を意識し始めたこと、暗記物は毎日コツコツ積み重ねることが大切であることなど、具体的な経験に基づいたものばかりでした。新しい学年のスタートを切るこの時期に相応しい内容で、生徒にとってとても良い刺激になりました。

## ●冬から春にかけてのSSH(スーパーサイエンスハイスクール事業)を紹介します。



### ■SSH中間報告会(2/10)

2月10日(水)に、本校で「平成27年度SSH中間報告会」が実施されました。1、2年生全生徒が参加し、一年間の成果を発表しました。また、全体会では事業報告と来賓の方より講評をいただきました。他校の先生方や山梨大学の大学生も多数参加していただき、生徒のポスター発表や口頭発表も見ていただきました。実施内容は、以下の通りです。

- ①スーパーサイエンスI 口頭発表(1年生)…SSI 9講座の講座内容のクラス内発表
- ②サイエンスワークショップ研究発表(ワークショップ部員)…「物理宇宙」「物質化学」「生命科学」「数理情報」各部の研究発表
- ③SSI・探究「課題研究」口頭発表、ポスター発表(2年生)…「課題研究」48テーマの発表
- ④SSI英語ディベート(2年生)…普通科文系生徒による英語ディベート
- ⑤サイエンスフォーラム(2年生)…小林ふみ子 法政大学教授(本校OB)による講演会
- ⑥全体会…本校SSH事業の説明、質疑応答、来賓による講評等



### ■SSH海外研修

#### 2年生30名参加(3/6~12)

2年生30名を対象にアメリカ西海岸で5泊7日のSSH海外研修が実施されました。1日目は、カリフォルニア科学センターで、引退したエンデバー号を目の当たりにし、グリフィス天文台ではプラネタリウムを鑑賞したり、太陽系の惑星の成り立ちについて学習したりしました。2日目は、現地の2大学(CaltechとUCLA)で日本人研究者による講義とキャンパスツアーに参加しました。3日目は現地の高校を訪問し、理科の授業を一緒に受けました。また、COH(癌研究センター)も訪問しました。4日目はカリフォルニア科学アカデミーで温室や水族館などの展示を見たり学芸員の説明を受けたりしました。5日目はヨセミテ自然公園でアメリカの大自然を体感するとともに、ネイチャーガイドの説明を受け、自然環境を維持することの大切さを学びました。あつという間の7日間でしたが、とても充実した研修となりました。生徒たちはいろいろな刺激を受けた様子です。人生観が変わった生徒もいました。この研修での体験を生かし、様々な場面で今後の活躍を期待しています。



## 第53代生徒会長からのメッセージ

### 佐藤勇武(大和中出身)

南高生は勉強熱心な印象が強いかもしれませんが、部活動も一生懸命取り組んでいます。高校総体や高校芸術文化祭などで上位に入賞する部や県外大会に出場する部も増え、勉強だけでなく、部活動でも結果を出しています。練習時間は決して多くありません。ではなぜ結果を出していけるのでしょうか。それは、一人一人が何をすべきか、どんな練習をすべきかを考えて日々の活動に集中して取り組んでいるからです。

多くの経験を積み重ね、成長するために、全力で取り組むものを、甲府南高校で見つけてみませんか。



(左から) 副会長: 伊藤ユウキ 高橋柚奈 会長: 佐藤勇武

## 心をリフレッシュ! ARTを紹介

### 第12回南高書道

#### 我楽多(がらくた)書展

3月26日・27日の2日間、県立図書館にて「書」一色の展覧会を催しました。書道部が中心となり、南高にゆかりのある先生方やOBの作品、授業の作品など100点を超える作品が鑑賞できる展覧会です。

言葉が「書」によって彩られた空間は、週末のひとときを心豊かにしてくれました。



### ●Frontier Spirit—開拓者精神—

アメリカ・西部開拓時代のフロンティアにおける開拓者たちを象徴とする精神のあり方。旺盛な意欲と行動力、前人未到の分野に踏み込むことを恐れない勇気、などのイメージが想起されます。



山梨県立甲府南高等学校

〒400-0854 甲府市中小河原町222

Tel:055-241-3191 Fax:055-241-3145 URL <http://www.kofuminami-h.ed.jp>